

三重大流DXで描く 財務の新時代

業務もマインドも、次のステージへ

12月8日 月 9日 火

参加費
無料

12月8日(月) | 13:30~17:00

開催方法

対面 + オンライン

定員

対面は先着50名程度

場所 三重大学 地域イノベーション研究開発拠点 C棟3階 地域イノベーションホール

基調講演:「誰かのやる気」に依存しないAI・DXの進め方 ～ 変化を産む組織の作り方 ～

小林 祐児 氏(パーソル総合研究所 上席主任研究員)

NHK 放送文化研究所に勤務後、総合マーケティングリサーチファームを経て、2015年よりパーソル総合研究所。労働・組織・雇用に関する多様なテーマについて調査・研究を行う。専門分野は人的資源管理論・理論社会学。著作に『罰ゲーム化する管理職』(集英社インターナショナル)、『リスキリングは経営課題』(光文社)、『学びをやめない生き方入門』(テオリア)、『残業学』(光文社)など多数。



三重大学財務DXの先進事例紹介

- ① 調達室によるRPAとAmazon連携の実践 <池田真樹>
- ② 勉強会によるマインドセット形成とその波及効果 <池田真樹>
- ③ Power Query、Power BIによる業務改善の成果 <矢田陽平・伊崎隆人>
- ④ 成功体験事例と担当者の想い



財務部
調達室
室長 池田真樹



財務部
財産統括室
係長 矢田陽平



医学・病院管理部
経営管理課
係長 伊崎隆人

17:30~19:00 情報交換会 (※希望者のみ 参加費 5,000円)

12月9日(火) | 9:00~12:00

開催方法

実技演習／会場分割形式

定員

各プログラム先着順

場所 三重大学 本部管理棟1階財務部

マインド醸成と成果を出す演習・視察

3つのプログラムのうち、好きなプログラムに申込可能(複数可)です。詳細は裏面をご覧ください。

参加申込み
問合わせ先



[申込みフォーム] <https://forms.office.com/r/xXRbVQ6GcF>
締切: 11月25日(火) 17:00

[シンポジウム特設ページ] <https://wps.cc.mie-u.ac.jp/jimudxsympo/>

三重大学 事務DXシンポジウム窓口 担当: 矢田

Mail jimudx-symposium@ab.mie-u.ac.jp

Tel 059-231-9951



プログラムスケジュール等

12月8日

基調講演・三重大学財務DXの先進事例紹介

13:30～17:00(連続講演)

対面:先着50名程度
オンライン:無制限

どのようにして三重大学は事務DXを成功させたのか

その成功のカギは現場密着型の組織戦略、業務改革マインドセットであった

多くの大学が注目している三重大学独自展開の組織体制整備、マインドの醸成方法を語ります

12月9日

マインド醸成と成果を出す演習・視察

3つのプログラムのうち、好きなプログラムに申込可能(複数可)です

申込先着順
対面演習は超過次第締切

9:00～9:50	9:55～10:55	11:00～12:00
プログラムA 1 生成AIとナッジ理論入門 2 DX推進者と上司に必要なマインドのあらし 3 生成AIは対話こそ真骨頂～プロンプト作成入門演習～(1～3は連続して実施します) 対面1～3:先着40名程度 オンライン1～2:無制限	プログラムB RPAとAmazon連携の取組見学 対面:先着2～3大学 1大学2名程度 or プログラムC Power Queryによる年度決算業務の改善演習 対面:先着20名程度	プログラムB RPAとAmazon連携の取組見学 対面:先着2～3大学 1大学2名程度

10時～17時まで随時 財務部見学・質問対応(※)

※ プログラムに参加しない時間帯も、希望担当があれば時間調整いたします
 ※ 他部署への見学等も可能な範囲で調整します(対応できない場合もある旨ご了承ください)

シンポジウム参考情報

	DX成功の秘訣	RPA	Amazon連携	Power Query
三重大学の成果	業務改革マインドによる継続的な業務改善提案、財務部における生成AI利用率95%	年間 伝票作成: 56,500枚削減 年間 作業時間: 約 2,825時間減	年間 伝票作成: 9,000枚削減 年間 作業時間: 約 750時間減	年間 費用削減: 1,270万円削減 《外注→内製化による成果》 作業時間: 約 230時間減 《年度決算4月～6月残業削減》
12/8の対応プログラム	②勉強会によるマインドセット形成とその波及効果 ④成功体験事例と担当者の想い	①調達室によるRPAとAmazon連携の実践	①調達室によるRPAとAmazon連携の実践	③Power Query、Power BIによる業務改善の成果
12/9の対応プログラム	プログラムA DX推進者と上司に必要なマインドのあらし 他	プログラムB RPAとAmazon連携の取組見学	プログラムB RPAとAmazon連携の取組見学	プログラムC Power Queryによる年度決算業務の改善演習